

教育長定例記者会見

日時：令和4年5月19日（木）11：00

場所：教育委員会室

<広報事項>

- 令和4年5月－6月の広報事項<教育委員会> 2

<話題提供>

- 北大津高等養護学校1年生・北大津高校生
『仰木の棚田保全活動』
～琵琶湖の西側、比叡山の麓に広がる大津市を代表する棚田にて実施～
. 4

- 令和4年度
滋賀県「学校を核とした地域力強化プラン」研修会を開催します
. 5

- 令和4年度 滋賀県における
夜間中学および多様な学びに関する協議会の開催について
. 6

令和4年5月～6月の広報事項＜教育委員会＞

日時（期間）	タイトル	内容・会場 参加料（有料・無料の別）・事前申込の有無等	所属 （課名、室名、 機関名、学校名）	問い合わせ先 （担当者名、電話・ 内線番号）
① 学校行事、募集等				
5月20日（金） 11:40～14:45	『仰木の棚田保全活動』	仰木地区の棚田保全活動に参加し、地域の方と共に活動する中で、社会との関わりを理解し、生き方や自然に対する考え方を学びます。高等養護（1年生）と高校の生徒が田植えから収穫、調理実習を通じて食に関する理解を深めるとともに自然の恵みや命の大切さを共に学びます。 ・場 所：大津市仰木の里二丁目付近「仰木の棚田」 ・活動内容：田植え作業	県立北大津高等養護学校 県立北大津高等学校	高橋 かずみ 077-574-7900
5月20日（金） 13:30～15:00	2020東京パラリンピック トライアスロン競技 銀メダリスト 宇田 秀生選手 母校凱旋講演会	2020東京パラリンピックトライアスロン競技で銀メダルを獲得した宇田秀生選手が、母校水口高校に、銀メダル獲得報告と後輩の在校生に対して講演会を実施します。今回、逆境を乗り越えた心境と次回開催パリパラリンピックに対する意気込みを後輩である在校生に語っていただきたいと思っています。 ・場所：水口高等学校 体育館 ・内容：宇田秀生選手による講演会	県立水口高等学校	服部 武弘 0748-62-4104
5月20日（金） 13:30～17:00 6月11日（土） 13:30～17:00	日野高カフェ@Home営業について	2017年度より月に1度営業してきました日野高カフェ@Homeですが、今年度で6代目の生徒となりました。3年生の「課題研究」の授業の一環として「起業教育・課題解決能力の育成・地域理解の推進」などを目的に行っています。地域の方に愛されるお店作りをしていきたいと思います。 ・場 所：近江鉄道日野駅舎「なないろ」 ※日野町で作られている商品も販売する予定です。	県立日野高等学校	奥村 源 0748-52-1200
6月3日（金） 9:30～10:00	学習船「うみのこ」落水者救助訓練	航行中の学習船「うみのこ」から、万一児童が落水した場合に備えるための訓練です。落水者に見立てた訓練用人形を投下し、乗組員ならびに乗船校引率教職員の連携によって、高速艇で安全かつ迅速に救助し、大津港に搬送するまでの訓練を行います。 ・場 所：大津港から堅田沖にかけての湖上	びわ湖フローティングスクール	谷口 健太郎 077-424-8225
6月11日（土） 9:30～16:30	Innovative Science Project(サイエンスプロジェクト2022)第1回	スーパーサイエンスハイスクール(SSH)重点枠事業として、Innovative Science Project(サイエンスプロジェクト2022)第1回を開催します。県立膳所高等学校と滋賀県内外の連携校(石山、河瀬、高島、虎姫、彦根東、守山、山口県立徳山)が集まり、科学技術人材育成の取組(産学連携事業、AI基礎講座)を行います。 ・会場：京都大学吉田キャンパス	県立膳所高等学校 SSH推進室	阿武 朗広 077-523-2304
6月18日（土） 10:00～12:00	夏の製品発表会(販売会)	授業で製作した製品(花苗、木工製品、窯業製品、縫工製品など)を販売します。 ・会場：本校中庭駐車場およびその周辺 ・暴風雨警報や特別警報が発表された場合は中止します。 ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、変更になる場合もあります。	県立長浜北星高等養護学校	村中 隆之 0749-62-0920

令和4年5月～6月の広報事項＜教育委員会＞

日時（期間）	タイトル	内容・会場 参加料（有料・無料の別）・事前申込の有無等	所属 （課名、室名、 機関名、学校名）	問い合わせ先 （担当者名、電話・ 内線番号）
② 研修・会議等				
5月24日（火） 14:00～	5月定例教育員 会	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき 会議を招集し、教育行政の重要事項について審議を行います。 ・会場：県庁新館4階教育委員会室 ・議事：未定（前日、記者室ホワイトボードに掲示）	教育総務課	大橋 雄一 077-528-4512 （内線4512）
5月31日（火） 9:30～11:30	令和4年度滋賀 県における夜間 中学および多様 な学びに関する 協議会	多様な学びの機会を保障する施設の在り方等について、各 市町教育委員会教育長と協議をします。 ・場 所：県庁新館4階 教育委員会室 ・講 師：神奈川大学 特任教授 安部賢一氏	幼小中教育課	河野 厚子 077-528-4665
6月9日（木） 午前	第1回ふれあい 教育対談	教職員等関係者との対談を通して地域の教育事情を的確に 把握し、本県教育の振興に生かすことを目的に、県教育委員 が、学校・園や教育関係機関、社会教育施設等を訪問し、教 育活動の現場や教育環境を視察します。 ・場 所：県立彦根東高等学校 ・テーマ：（仮）「学ぶ力」の向上の取組について （普通科の特色化について）	教育総務課	森野 浩史 077-528-4512 （内線4512）
6月7日（火） 13:30～16:30	「学校を核とし た地域力強化プ ラン」研修会の 開催（新規導入 市町対象）	コミュニティ・スクールや地域学校協働活動の新規導入お よび今後導入を推進する市町・学校に対して、講演やグルー プ演習をとおして、具体的な体制整備に向けた手立てを学ぶ 機会とします。 ・会 場：県庁東館7階大会議室およびオンライン参加 ・対 象：コミュニティ・スクールや地域学校協働活動 を今後導入予定または令和4年度に導入の市 町担当者および市町立校園関係者、県及び市 町の社会教育委員	生涯学習課 地域・家庭教 育係	石田 由美 ・吉本 武史 077-528-4654 （内線4654）
6月24日（金） 13:30～16:30	家庭教育支援研 修会	各地域で家庭教育支援活動に取り組む人材等が集まり、家 庭教育支援活動の現状や推進・人材確保方策等について学 び、情報交換や情報共有をすることで、県内家庭教育支援活 動のさらなる充実を図るために本研修を実施します。 ・会場：県庁東館7階大会議室およびオンライン参加 ・対象：家庭教育支援関係者等 ・定員：70名（定員になり次第、申込終了）	生涯学習課 地域・家庭教 育係	川口 朋也 ・藤本 聡子 077-528-4654 （内線4654）

※新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、掲載する行事等が中止・延期される場合があります。
事前にお問い合わせください。



北大津高等養護学校1年生・北大津高校生

『仰木の棚田保全活動』

～琵琶湖の西側、比叡山の麓に広がる大津市を代表する棚田にて実施～

開校2年目の北大津高等養護学校では、上仰木地区の農業活性化に取り組んでおられる「仰木自然文化庭園構想八王寺組」と連携し、北大津高校生と合同で、『仰木の棚田保全活動』に参画しています。

- ◆ 仰木の棚田を守る活動に臨むにあたり、自身が学ぶ仰木地区のこと、稲の生長をとおして農業のことを学び、体験を通して自分たちの通う学校周辺に愛着を持つことで、より深い学びへとつなげています。
- ◆ 生徒は、活動をとおして地域社会との関わりを理解し、地域への貢献、就労への意識と意欲の向上を図ります。
- ◆ この取組を地域の方々やより多くの方々に知っていただくことで地域と学校が連携する教育活動の実現を目指します。

- ・対象 北大津高等養護学校1年生と北大津高校生徒
- ・日時 5月20日（金）11：40～14：45
- ・場所 仰木棚田（大津市仰木の里二丁目付近）
- ・内容 「田植え」体験 ※秋に稲刈りを予定

令和4年度 滋賀県「学校を核とした地域力強化プラン」研修会を開催します

近年、急激な社会の変化に伴い、学校と地域を取り巻く課題はますます複雑化、多様化しています。

滋賀県教育委員会では、「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という新学習指導要領の目標を学校と地域が共有し、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて取り組んでいます。

そこで、「地域とともにある学校づくり」の有効なツールであるコミュニティ・スクールおよび地域学校協働活動を推進するため、市町担当者や、校園関係者を対象に、標記研修会を開催します。

1. 日時:令和4年6月7日(火)13:30~16:30

2. 会場:県庁東館 7階大会議室
オンライン(Zoom)による参加も可能

3. 対象: (1)コミュニティ・スクール、地域学校協働活動を今後導入予定、
または令和4年度から導入する市町担当者および市町立校園関係者
(2)学校運営協議会に参加しておられる方
(3)地域学校協働活動に参加しておられる方
(4)県および市町の社会教育委員の方

4. 内容:◆13:30~ 開会、挨拶、日程説明

◆13:40~ 講演:「コミュニティ・スクールを創造する」
~めざす子どもの力がつかなければCSではない~
講師:高木 和久 氏

(文部科学省 CS マイスター 滋賀県 CS アドバイザー
元 湖南市立岩根小学校校長)

◆15:20~ ワークショップ・ミニ熟議体験
コミュニティ・スクールで大切な「熟議」を、
小グループで体験します。

◆16:20~ 閉会



記者発表資料

提供日：令和4年（2022年）5月19日（木）
部局名：教育委員会
所属名：幼小中教育課 教育課程指導係
担当者：河野 厚子
連絡先：077-528-4665（幼小中教育課）
E-mail：ma10@pref.shiga.lg.jp

令和4年度滋賀県における夜間中学および多様な学びに関する 協議会の開催について

- 1 日 時 令和4年5月31日（火）9時半から11時半まで
- 2 場 所 県庁新館4階 教育委員会室（大津市京町四丁目1番1号）
- 3 次 第
 - （1）滋賀県教育委員会教育長あいさつ
 - （2）研修会
 - 【講演】（仮）学びの機会確保の必要性と夜間中学設置の意義について
 - 【講師】神奈川大学 特任教授 安部 賢一 氏
 - （3）協議
 - ・各市町における夜間中学の設置について
 - ・各市町間および県と市町との連携について 等
- 4 対象者 市町教育委員会教育長
- 5 開催方法 参集またはオンライン会議システム（Zoom）により選択

夜間中学および多様な学びに関する検討会議「報告書」について

「報告書」では、「これまでの調査研究の結果を基に、本県に『夜間中学および多様な学び』の機会を保障する施設の設置を前向きに検討する必要があると考える。」とし、本県における「夜間中学および多様な学び」の形について、次の6項目が示された。

(1) 学びの対象者

- 滋賀県内に在住の人
- 学齢を越えている人(その年の3月31日までに15歳に達している人)
- 中学校課程の学びを希望する人(義務教育未修了の人、中学校を形式的に卒業した人、本国で義務教育を修了していない人等)

(2) 学習内容(教育課程・カリキュラム)

- 卒業までの年数は3年を基本とする。
- 中学校で履修する全ての教科等の授業を行う。
- 生徒の実質的な学びを保障し、卒業後の進路やよりよい社会生活につながるような在学年限を設定することが望ましい。
- 週5日の授業を行う。
※土日の活用方法(行事やオンライン学習者のスクーリングなど)についても検討必要

(3) 学習方法(通学、オンライン)

- 登校型とオンライン型の併用が望ましい。
- 日本語指導の必要性がある。

(4) 設置主体

- 本県の状況を整理・検討し、関係機関と調整しながら県立か市町立かを決定することが必要である。

(5) 設置場所・施設

- 滋賀県の状況から、以下の考慮すべき条件をできる限り満たす教育関係施設の活用が望ましい。
 - ・地理的状况
 - ・ニーズの多い地域での設置
 - ・通学の利便性
 - ・既存の教育施設の活用

(6) 生徒・教職員数

- 先進県の事例を参考に、ニーズ調査等から検討する必要がある。
- 生徒：対象生徒のニーズに応じた複数の学級設置
- 教職員：教育活動に必要な人数
日本語指導やオンライン学習に対応できる人材の確保(研修が必要)